

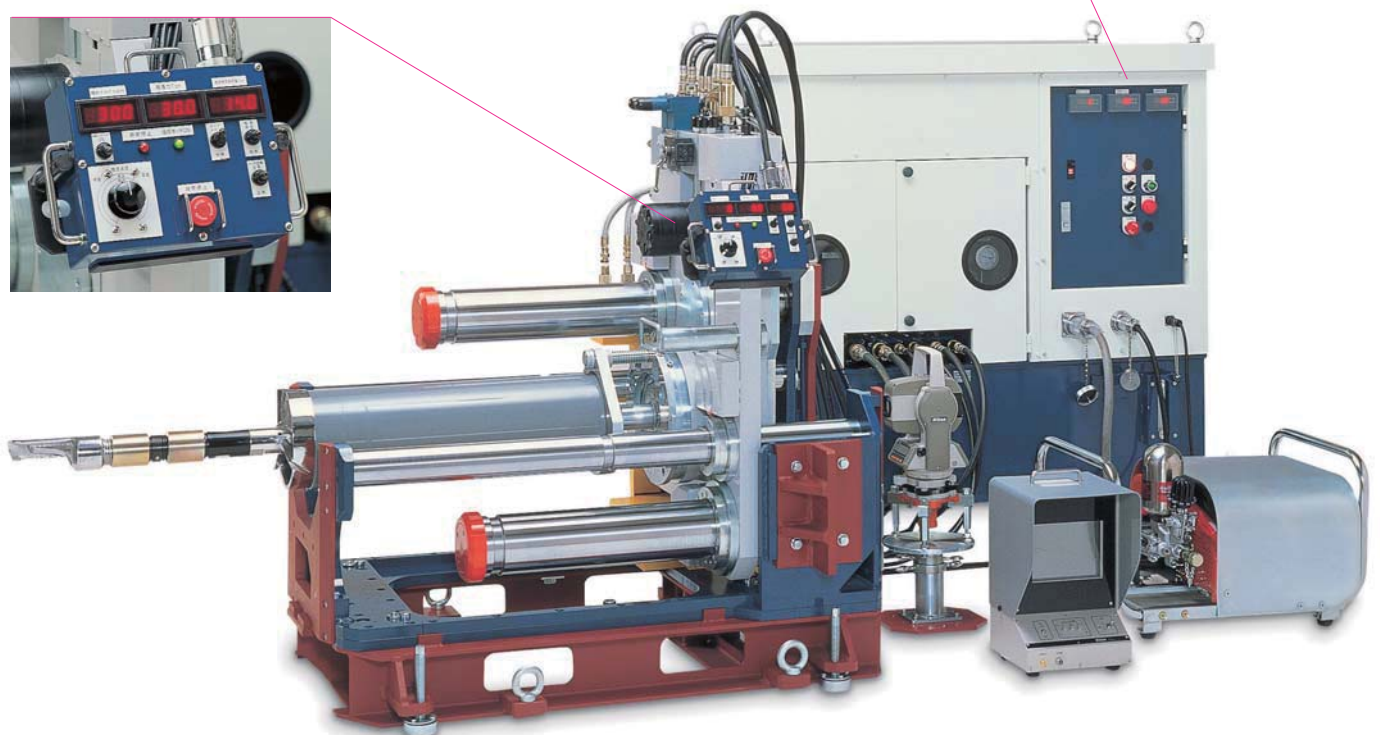
SR-30FT

高精度小口径管低耐荷力推進工法

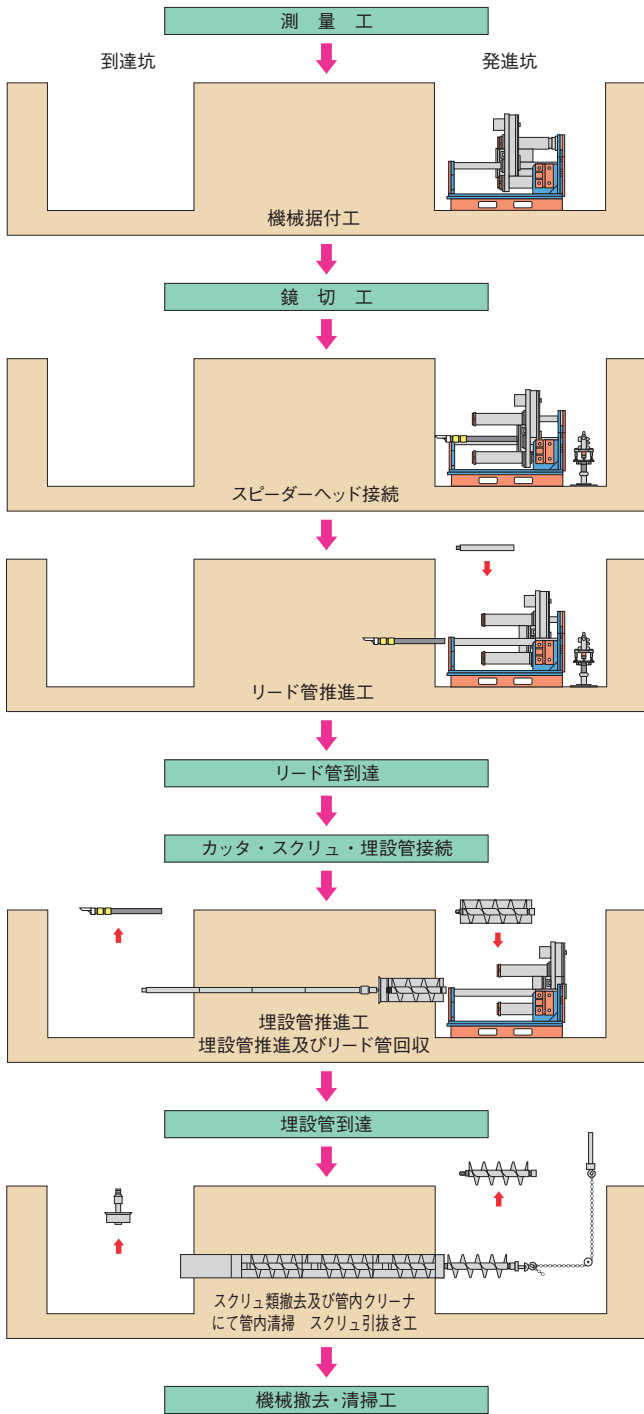
圧入式(スクリュ排土方式・泥水排土方式)

よりコンパクトに、よりスピーディーに。
φ1,500mmのライナープレートから、1mの塩ビ管を推進。

- 操作、表示系統を集約した操作ボックスひとつで、遠隔操作が可能
- 推力、回転力、塩ビ管推力がデジタル表示
- φ1,500mm立坑から発進可能
 - 矢板 1,500mm(タテ) × 1,500mm(ヨコ)以上
 - ライナープレート φ1,500mm以上
 - ケーシング φ1,500mm以上
- 軽量・コンパクト
 - クレーン付4tトラック1台で必要部材一式が搬入搬出可能
 - 推進機本体/1,310mm(全長) × 1,000mm(全幅) × 1,340mm(高さ)
 - 推進機重量/1,100kg
 - 油圧ユニット/1,390mm(全長) × 820mm(全幅) × 1,400mm(高さ)
 - 油圧ユニット重量/1,000kg
- 適応管種・管径
 - 塩ビ管、鋼管
 - φ150~φ300mm
- 幅広い土質対応
 - 粘性土、シルト、礫混じり砂質土
 - N値 0 ≤ N ≤ 30
- 最大推進距離
 - MAX 70m(土質条件による)



施工手順



仕様

分類・方式		低耐力力管推進工法・圧入式	
適用管種・管径・管長	塩ビ管 (JSWAS K-6)	VP φ150~φ300mm・1,000L・800L	
	鋼管	SGP φ150~φ300mm・1,000L・800L	
	リード管推進時	圧入、無排土	
	位置検出方法	TVモニタ検測	
施工方法	方向修正方式	土圧バランス	
	埋設管推進時	オーガ掘削、スクリュ排土	
	推進距離	最大 Max.70m (土質・N値による)	
	システム	土の種類	粘土・シルト・砂質土・礫混じり土
礫混入率		20~30%以下	
最大礫径		呼び径 1/3以下	
N値		0 ≤ N ≤ 30	
適用土質	水頭差	2m以下 (P ≤ 20kN/m ²)	
	鋼板 (内寸)	1,500×1,500mm以上	
発進立坑	ライナープレート	φ1,500mm以上	
	到達立坑	人孔 φ750mm (0号)以上	
推進勾配	矢板、ライナープレート	900×900mm (φ900mm)以上	
	下角~上角	±50%	
推進装置	フィードストローク	1,050mm	
	推進ジャッキ	推進力	294kN (30tf)
		推進速度	1,140mm/min
	回転装置	ストローク	525mm
回転軸トルク		2,940N・m (300kgf・m)	
油圧ユニット	最大油圧力	推進側	21Mpa (210kgf/cm ²)
		回転側	21Mpa (210kgf/cm ²)
	吐出力	22ℓ/min (推進側)・40ℓ/min (回転側)	
	使用電圧×電力	AC200V (3相) × 15Kw	
発生装置	水圧発生装置	最大水圧力	3Mpa (30kgf/cm ²)
		使用電圧×電力	AC200V (3相) × 2.2Kw
使用発電機		25KVA以上	
先導体スピダーヘッド (外径・全長)		φ76・約420mm (ジョイント含む)	
リード管 (外径・全長)		φ60・600mm	
スクリュ、インナーチューブ (有効長)		860 (800)mm, 1,051 (1,000)mm	
油圧ホース (長さ×本数)		10m × 6本	

配置図

